U↓ターン 知事メッセージ

静岡県知事 川勝平太

静岡県で「ジャパニーズ・ドリーム」を

静岡県は、2013年6月、富士山が世界文化遺産に登録されたことを皮切りに、茶草場農法の世界農業遺産登録、韮山反射炉の世界文化遺産登録、浜松市出身の天野浩名古屋大教授のノーベル物理学賞受賞など、多くの世界にはばたく〝ふじのくに〟静岡県は、正に世界の檜舞台に立ちつつあります。

日本は、戦後一貫して、世界の人々が憧れるアメリカン・ドリームを目指し、東京を中心に経済成長を遂げてきました。しかし、今日の世界は、格差の拡大など混迷を深め、西洋の経済至上主義的な生き方には陰りが見えています。

これに代わる新しい生き方を提示できる国は、「和」や「美」を尊重する価値観を持つ日本を措いて見当たらず、今こそ、日本的なジャパニーズ・ウェイの生き方を提示し、「ジャパニーズ・ドリーム」として世界の憧れの対象となる時です。そして、それを体現するのは、国土の象徴である富士山を擁し「ポスト東京時代」の新しい理想郷を築いてきた静岡県を措いてほかにありません。

本県は、県内総生産がハンガリーやベトナム一国に相当するなど、経済力を備えた県であるとともに、健康寿命は世界トップレベルであり、合計特殊出生率1・8を超える市町があるなど、子育て環境が良好な暮らしやすい県です。

また、産業分野では、輸送用機械や電気機械等の製造業に加え、医療・健康や食品、光・電子、CNF（セルロースナノファイバー）など、成長が著しい新産業が集積しています。農業分野では、生産される農林水産物が数・質ともに豊富な「食材の王国」であり、食材を生かした「食の都」づくりも進んでいます。

さらに、世界と直接交流を進める地域外交にも力を入れ、中国、韓国、モンゴル、台湾、東南アジアのほか、米国、ブラジル、イタリアなどの地方政府や経済界との交流を深めています。

専修大生の皆さん！

静岡県は、皆さんのように若くて夢を持つ人材を必要としています。大学で学んだ知識や経験を生かし、共に「ジャパニーズ・ドリーム」を実現していこうではありませんか。

【しずおか就職net】http://www.koyou.pref.shizuoka.jp/
【静岡U・Iターン就職サポートセンター(目黒)】http://shizuoka-de.com

平成28年度補正予算

学校法人専修大学の平成28年度補正予算書は12月14日開催の理事会・評議員会の議決を経て、別表のとおり決定した。

1資金収支補正予算

―当初予算額との比較―

〔概要〕予算規模は、当初予算に比べ1億3176万円の増（当初予算比0・42％増）で316億9646万円となっている。

収入の部では、当年度収入合計が当初予算に比べ5億7575万円の減（当初予算比2・25％減）で249億6316万円、前年度繰越支払資金は、当初予算に比べ7億751万円の増で67億3329万円となっている。

支出の部では、当年度支出合計が当初予算に比べ1億2322万円の減（当初予算比0・40％減）で254億6330万円。翌年度繰越支払資金は、翌年度の収入となる前受金収入を含み、当初予算に比べ2億3408万円の増（当初予算比3・90％増）で62億3315万円となっている。

2事業活動収支補正予算

〔概要〕事業活動収支補正予算では、事業活動収入計が当初予算に比べ2億1434万円の減（当初予算比0・86％減）で247億9046万円。事業活動支出計は、当初予算に比べ792万円の増（当初予算比0・33％増）で242億5617万円となり、基本金組入前当年度収支差額は5億3429万円となっている。基本金組入額合計は、当初予算に比べ2億8726万円の組入額減（当初予算比6・75％減）で△28億8465万円となり、基本金組入前当年度収支差額と基本金組入額合計を合わせた当年度収支差額は、当初予算に比べ8554万円の支出超過額の増（当初予算比3・78％増）で△23億5036万円となっている。前年度繰越収支差額（△3335億4256万円）を加えた翌年度繰越収支差額は、当初予算に比べ33億4182万円の支出超過額の減（当初予算比8・52％減）で△358億9292万円となっている。

学校法人専修大学 平成２８年度 資金収支補正予算書（概要）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで　（単位:円）

収入の部 科目	当初予算額	補正予算 増○減△	補正後予算額
学生生徒等納付金収入	20,540,841,000	○ 151,372,000	20,692,213,000
手数料収入	935,354,000	△ 4,445,000	930,909,000
寄付金収入	500,000,000	0	500,000,000
補助金収入	1,390,514,000	△ 501,355,000	889,159,000
国庫補助金収入	1,376,716,000	△ 500,355,000	876,361,000
地方公共団体補助金収入	13,798,000	△ 1,000,000	12,798,000
資産売却収入	200,000,000	0	200,000,000
付随事業・収益事業収入	609,952,000	○ 38,985,000	648,937,000
受取利息・配当金収入	36,856,000	0	36,856,000
雑収入	841,192,000	○ 101,101,000	942,293,000
借入金等収入	900,000,000	0	900,000,000
前受金収入	3,857,210,000	0	3,857,210,000
その他の収入	458,375,000	○ 103,452,000	561,827,000
資金収入調整勘定	△ 4,731,381,000	△ 464,861,000	△ 5,196,242,000
当年度収入合計	25,538,913,000	△ 575,751,000	24,963,162,000
前年度繰越支払資金	6,025,781,464	○ 707,516,989	6,733,298,453
収入の部合計	31,564,694,464	○ 131,765,989	31,696,460,453

支出の部 科目	当初予算額	補正予算 増○減△	補正後予算額
人件費支出	14,905,528,000	○ 29,379,000	14,934,907,000
教育研究経費支出	5,152,110,000	○ 42,739,000	5,194,849,000
管理経費支出	1,477,992,000	○ 63,187,000	1,541,179,000
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	61,130,000	0	61,130,000
施設関係支出	2,745,118,000	△ 25,878,000	2,719,240,000
設備関係支出	692,769,000	△ 263,582,000	429,187,000
資産運用支出	650,080,000	○ 10,000,000	660,080,000
その他の支出	1,269,190,000	○ 33,323,000	1,302,513,000
［予備費］	150,000,000	0	150,000,000
資金支出調整勘定	△ 1,538,288,000	○ 8,508,000	△ 1,529,780,000
当年度支出合計	25,565,629,000	△ 102,324,000	25,463,305,000
翌年度繰越支払資金	5,999,065,464	○ 234,089,989	6,233,155,453
支出の部合計	31,564,694,464	○ 131,765,989	31,696,460,453

学校法人専修大学 平成２８年度 事業活動収支補正予算書（概要）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで　（単位:円）

		科目	当初予算額	補正予算 増○減△	補正後予算額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	20,540,841,000	○ 151,372,000	20,692,213,000
		手数料	935,354,000	△ 4,445,000	930,909,000
		寄付金	200,000,000	0	200,000,000
		経常費等補助金	1,359,058,000	△ 491,876,000	867,182,000
		国庫補助金	1,345,260,000	△ 490,876,000	854,384,000
		地方公共団体補助金	13,798,000	△ 1,000,000	12,798,000
		付随事業収入	609,952,000	○ 38,985,000	648,937,000
		雑収入	841,192,000	○ 101,101,000	942,293,000
		教育活動収入計	24,486,397,000	△ 204,863,000	24,281,534,000
	事業活動支出の部	人件費	14,868,291,000	○ 2,569,000	14,870,860,000
		教育研究経費	7,443,196,000	○ 10,329,000	7,453,525,000
		管理経費	1,701,211,000	○ 61,096,000	1,762,307,000
		徴収不能額等	0	0	0
		教育活動支出計	24,012,698,000	○ 73,994,000	24,086,692,000
	教育活動収支差額		473,699,000	△ 278,857,000	194,842,000
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	36,856,000	0	36,856,000
		その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計	36,856,000	0	36,856,000
	事業活動支出の部	借入金等利息	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額		36,856,000	0	36,856,000
経常収支差額			510,555,000	△ 278,857,000	231,698,000
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	481,556,000	△ 9,479,000	472,077,000
		施設設備補助金	31,456,000	△ 9,479,000	21,977,000
		その他の収入	450,100,000	0	450,100,000
		特別収入計	481,556,000	△ 9,479,000	472,077,000
	事業活動支出の部	資産処分差額	13,550,000	○ 5,931,000	19,481,000
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	13,550,000	○ 5,931,000	19,481,000
	特別収支差額		468,006,000	△ 15,410,000	452,596,000
［予備費］			150,000,000	0	150,000,000
基本金組入前当年度収支差額			828,561,000	△ 294,267,000	534,294,000
基本金組入額合計			△ 3,093,375,000	○ 208,720,000	△ 2,884,655,000
当年度収支差額			△ 2,264,814,000	△ 85,547,000	△ 2,350,361,000
前年度繰越収支差額			△ 36,969,938,000	○ 3,427,374,000	△ 33,542,564,000
基本金取崩額			0	0	0
翌年度繰越収支差額			△ 39,234,752,000	○ 3,341,827,000	△ 35,892,925,000
（参考）					
事業活動収入計			25,004,809,000	△ 214,342,000	24,790,467,000
事業活動支出計			24,176,248,000	○ 79,925,000	24,256,173,000

備考　1．教育活動収支の事業活動収入の部「寄付金」は施設設備寄付金を除く。
2．教育活動収支の事業活動支出の部「人件費」には退職給与引当金繰入額を含み、「教育研究経費」と「管理経費」には、それぞれ減価償却額を含む。

UIJターン 青森県と協定締結

専修大学は12月22日、青森県とUターン・Iターン・Jターンに関する就職支援協定を結んだ。同県が県外の大学とUIJターンの協定を結ぶのは初めて。

県内企業の求人情報を学生らに提供するほか、インターンシップ支援や、学内での説明会などを行い、同県への就職と人材定着を促す。

就職課から

〈4年次生へ〉あなたを必要とする企業が必ずあります。2月7日（火）、17日（金）には、学内企業説明会inサテライトを実施します。採用活動継続中の企業が2日間で約60社集まります。過去には卒業式の直前に内定を得た学生もいました。最後まで諦めずに続けましょう。就職課が全力でサポートします。進路が決定した際は、進路届を提出してください。

〈3年次生へ〉1月31日（火）に実施する第2回就職ガイダンスでは、本格化する就職活動のポイントを伝えます。また、3月から始まる学内企業説明会の参加企業一覧を配布します。2月には業界研究入門、3月には学内企業説明会とイベントが続きますが、就職活動は行動量がものをいいます。多くの人に会い、足で情報を稼いでください。

第17回育友会奨励賞 18人・2団体に

学業やスポーツ、社会貢献などに創造的に取り組み、成果を上げた学生を表彰する第17回育友会奨励賞に18人・2団体が選ばれた。表彰式が12月17日に神田キャンパスで行われ、出雲高志育友会長から賞状と奨励金が授与された＝写真。

文学部環境地理学科4年次の太田凌嘉さんは、苅谷愛彦ゼミに所属。甲府盆地の西にある櫛形山で地すべりにより形成・消滅した「古湖沼」の痕跡を調査し、地形の変遷を明らかにした。「フィールドワークで日本の自然環境の豊かさを学んだ」と話す。京都大学大学院に進学し、斜面変動に関する地形・地質を研究する。「山の生い立ちを解明し、山地防災につなげたい」

そのほかの受賞者は次の通り。（敬称略）

【個人】▽平良春人（経済4）▽山崎亮（経済4）▽古郡拓也（経営4）▽佐藤美幸（商4）▽伊藤尚起（商4）▽神谷実来（商4）▽齋藤涼平（商4）▽佐藤諒也（商4）▽吉澤和恭（商4）▽河名真寿斗（文4）▽中村天平（文4）▽戸泉宗太（文4）▽鈴木佳連（ネット情報4）▽塚本裕貴（経済3）▽江川颯一（商3）▽田場康資（商3）▽大石敦也（商3）

【団体】商学部奥瀬喜之ゼミ（代表＝津田優香・商4）▽ネットワーク情報学部福富忠和プロジェクト（代表＝増井洸貴・ネット情報3）